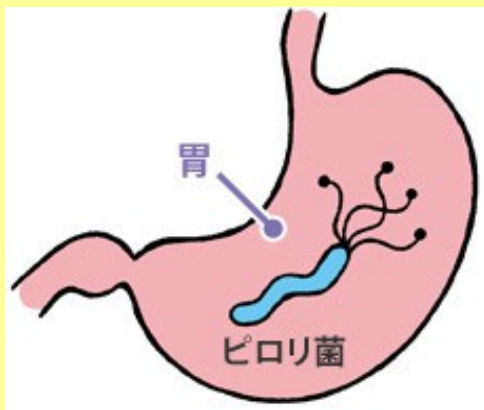


胃がんリスク検診

胃がんリスク検診は、血液検査で、胃がんの危険因子であるヘリコバクター・ピロリ菌感染の有無と、胃の萎縮度を調べる検診です。胃がんになりやすいかどうかを調べる検査です。

(胃がんかどうかを診断する検診ではありません)



【対象者】過去に奈良市胃がんリスク検診を受診したことがない年度中(4月から3月)に、40～49歳の奈良市民、51～69歳の奇数年齢の奈良市民

生年月日	年齢
昭和47年4月1日～昭和57年3月31日生 昭和27年4月1日～昭和46年3月31日生	40～49歳 51～69歳(奇数年齢)

次のいずれかに該当する方は対象外です。

- ① 食道、胃、十二指腸の疾患で治療中の人
- ② 胃酸分泌抑制剤の中で、プロトンポンプ阻害剤を服用中もしくは2ヶ月以内に服用していた人
- ③ 胃切除術後の人
- ④ 腎不全(目安として血清クレアチニン値が3mg/dl以上)の人
- ⑤ ピロリ菌の除菌治療をしたことがある人
- ⑥ 令和4年3月31日現在で、過去に胃がんリスク検診の受診歴がある40～70歳人

50歳～70歳の偶数年齢の方は胃がん内視鏡検診に替えて、胃がんリスク検診を受診できます。

胃がん内視鏡検診に替えて、胃がんリスク検診をご希望の方は受診前に奈良市健康増進課までお申込み下さい。

【料金】 無料

【内容】 ・ 問診
・ 採血(血清ヘリコバクター・ピロリ抗体検査、血清ペプシノゲン値検査)

【検診時間】 月曜日から土曜日までの午前診察時間に行っています。
検診パスポートが無い方は奈良市健康増進課にお問い合わせください。

【検診期間】 令和5年7月1日～ 令和6年2月28日

※「奈良市 けんしんパスポート」を必ずご持参ください